

平成29年度 第64回 全国高等学校ワープ口競技大会 (29. 8. 5)

【競技問題】

一般の道路を使い、リレー方式で長距離を複数名で走る駅伝は、	30
今年で誕生から100年を数える我が国発祥のスポーツだ。記念す	60
べき第1回は、京都の三条大橋から東京の上野まで、約500キロ	90
を23区間に分け、3日間で走る大会であった。これは、東京が都	120
と定められた50周年記念の博覧会のイベントとして、開催された	150
ものである。当時のスタートとゴールの地点には、記念碑が残って	180
おり、そこには「駅伝の歴史ここに始まる」と記されている。	209
駅伝という名称を決めるにあたり、マラソンリレーなども候補に	239
挙げた。最終的には、古代の交通制度である駅制と伝馬制を語源	269
として命名された。その後、国内で行われる大会では、駅伝という	299
名称が定着した。国際名称はロードリレーだが、英訳せずにそのま	329
まEKIDENと表記する場合も多い。	348
長距離をリレー方式で走る駅伝は、たすきをバトンの代わりとし	378
て使用する。たすきは各チームで用意することが多く、選手を含め	408
関係者の思いが詰まった特別なものとなっている。たすきに込めた	438
思いを背負って走る姿は、見る人に感動を与え、応援したいという	468
気持ちにさせる。	477
年明けにテレビ中継される二つの大会は、冬の風物詩となってい	507
る。一つは、実業団の日本一を決めるもので、ニューイヤー駅伝と	537
いう通称で知られている。もう一つは、大学三大駅伝の中で、最も	567
人気の高い東京と箱根の間を往復する大会である。これらを見ない	597
と年が明けた気がしないという人もいるほど、多くの人に親しまれ	627
ている。	632
今年で、ニューイヤー駅伝は52回目を迎えた。三重県や滋賀県	662
で行われていたが、第32回大会より開催地が群馬県に移り、元日	692
に開催されるようになった。この回からテレビ中継もスタートし、	722
ニューイヤー駅伝という呼び名も使用されるようになった。開催地	752
では、毎年大勢のボランティアが大会運営に協力し、地元の人が多	782
くが沿道で応援するなど、恒例行事として定着している。	809
出場チームは、六つのブロックに分けた地区予選で決められてい	839

る。この予選は、各地区で割り当てられた出場枠をめぐって、前年の秋に実施される。本戦に出場を果たせるのは、各地区を合わせて	869
37チームと決まっており、選手強化に力を入れている大企業が多い。	899
それは、企業が大会に出場することの宣伝効果を、高く評価しているためだ。上位を狙う常連のチームでは、大学駅伝で活躍した	929
選手を採用するケースも多い。	959
	989
	1004
東京都の大手町と神奈川県箱根町の間を往復する大学駅伝は、	1034
1920年に創設され、長い歴史がある。当初から、長距離選手の	1064
育成を目的とし、今までも世界で活躍する選手を数多く輩出している。	1094
そして、大会で話題になるのは「繰り上げスタート」である。	1124
これは、主に交通規制の関係で、トップの選手が通過した後、一定	1154
の時間が経過すると、前の走者の到着を待たないでスタートさせる	1184
方式だ。	1189
これにより、たすきを引き継げなくなってしまうことは、選手や	1219
大会関係者にとって非常に残念なことだ。脱水症状や体調不良によ	1249
り、競技の継続が難しくなって、たすきを手渡せないこともある。	1279
そうならないように懸命に走る姿がドラマを生み出し、関係者だけ	1309
でなく、見る人の心を打ち感動を与えている。	1331
この大会は、箱根の山越えをするところに特徴がある。標高差が	1361
864メートルの上りの5区と下りの6区は、過酷な区間となっ	1391
ている。このため、過去には大逆転が何度も繰り広げられ、5区を制	1421
したチームが大会を制する結果になったこともある。特に、近年の	1451
大会ではその傾向が顕著なため、今年から5区が見直されて距離が	1481
短くなった。	1488
大会に出場するには、前回の大会で10位以内に入ってシード権	1518
を獲得するか、予選を10位以内で通過する必要がある。予選会は	1548
規定の記録を持っている選手に参加資格があり、出場する選手のうち、	1578
上位10名の合計タイムで競うことになっている。このため、	1608
当落は僅差になることが多く、過去にはわずか1秒の差で出場を逃	1638
した例もある。	1646

大学三大駅伝には、この他に全日本大学駅伝と出雲駅伝がある。	1676
前者は、愛知県の熱田神宮から三重県の伊勢神宮までの8区間で競	1706
い、実施する区間から伊勢路と呼ぶこともある。後者は、シーズンの	1736
幕開けを飾る大会とされており、島根県の出雲市内を駆け抜ける	1766
6区間で競われている。	1778
同一年度内に、これら三大駅伝すべてに優勝すると三冠と称される	1808
が、これまでに達成したのは、わずか4校に過ぎない。その理由	1838
として、東京と箱根の間を往復する大学駅伝が、関東地区に限定さ	1868
れた地方大会であることが挙げられる。注目度の高い大会だが、こ	1898
の事実を知らない人は多い。	1912
全国的に人気の高い理由には、いくつかの要因が考えられる。そ	1942
の一つに、テレビ放映がある。箱根には険しい山道があり、映像を	1972
送る電波が途切れやすいために、完全中継することは困難とされて	2002
いた。それを克服するため、複数のヘリコプターを投入したり、山	2032
の中に臨時の施設を設置したりするなどの工夫によって、完全中継	2062
が実現した。	2069
これにより、お茶の間でリアルタイムの映像を見ることが可能と	2099
なり、多くのファンを獲得した。完全中継が開始された当初から、	2129
20%近い視聴率を誇り、最近では30%を超えることもある。こ	2159
のため各大学は、知名度が上がる効果を期待して、本戦出場や入賞	2189
を目指すことに力を入れるようになった。	2209
また、年始という時期も影響しているようだ。1年の中で、正月	2239
は家族や親戚で集まることが多い。しかも、時間に余裕があつて、	2269
長時間テレビを視聴している。その際、世代や年齢を超えて、みん	2299
なで楽しむことができる駅伝が選ばれているようだ。そのため、そ	2329
れほどスポーツに関心のない人でも、この駅伝のテレビ中継を見る	2359
ことが多くなっている。	2371
二つ目には、大学対抗であることが挙げられる。選手一人ひとり	2401
の出身高校も紹介されるため、地元出身の選手であったり、自分や	2431
近親者の母校であったりすると、親近感を覚え応援にも力が入る。	2461

人は、自分との何らかの縁を感じれば、自然と好意や期待を持つものだからである。	2491 2500
このように、日本では人気を誇る駅伝だが、それは国内だけに留まっている。国際陸上競技連盟（IAAF）が公認し、唯一行われていた大会は、3年前に廃止された。その原因は、参加国の減少だけでなく、国内の有名選手が日程の関係で集まらなかったことなどがある。	2530 2560 2590 2620 2625
日本と海外とでは、価値観において違いがある。本来、陸上競技は、個人種目が中心のスポーツだ。そのため、海外での認識は個人で競う意識が強い。個人競技のマラソンには注目するが、団体競技の駅伝に対する関心は低い。逆に、一本のたすきをつなぐ駅伝は、チームプレーを好む日本人らしい発想の競技である。駅伝が世界的な競技へと発展しないのは、マラソンとは違って、個人にスポットが当たりにくいのも一因だろう。	2655 2685 2715 2745 2775 2805 2821
日本だけで広がった駅伝は、いわゆるガラパゴス化された競技といえる。それは、島国である日本において、和を最も重視してきた思いや考え方に由来する。その協調性を重んじる精神の根底には、他者への優しさと信頼がある。厳しくハードな練習に耐えていけるのも、自分自身のためだけでなく、チームのためであることが大きな支えになっている。	2851 2881 2911 2941 2971 2982
大会で結果を出して、表彰台に上がることができるのは選手だけであるが、仲間やスタッフ、家族とも、その喜びを共有できることが素晴らしい。大会で表彰されないとしても、これまで一緒に練習し、苦労を分かち合った仲間との絆は財産である。	3012 3042 3072 3096
チームでゴールすることを目指し、たすきを全力でつなぐ駅伝の魅力が、海外でも理解され広まることで、スポーツの新しいあり方や価値観を提案できるかもしれない。今後も、個を大切にす意識を尊重し、日本特有の和を重んじる精神をたすきに込め、次の世代につなげていきたい。	3126 3156 3186 3216 3226